

シリコンシールお取り扱い上の注意点

シリコンシールはラテックスシールと比べればほぼ全ての点において優れていますが、取り扱いには注意が必要です。

引っ張りすぎ、尖ったものを近づける、カット調整が上手くいかなかった場合には、裂けの原因になります。

シリコンシールは、必要以上に伸ばさないようにしてください。

頭や腕を通す際には空いている手で適切な補助を加えてください。その方がシールにも身体にもストレスが少なくなります。

爪や指輪など尖ったものは近づけないでください。

タルカン等の化粧用パウダーを使い、摩擦による引っ張りを低減した方がシールにも身体にもストレスが少なくなります。

カット調整をする際はよく切れるハサミを使い、カットラインが交差しないよう十分に注意してください。

引っ張り過ぎた場合は保証の対象外です。かならず破れます。

